大野地区のまちづくりプラン

みんなで楽しく地域づくり

●大野地区データ　（令和元年9月末現在）

地区の人口	690 人	世　帯　数	403 世帯
14歳 以 下	44 人	一人暮らしの高齢者世帯数(※)	63 世帯
15～64歳	283 人	高齢者のみ世帯数（※）	22 世帯
65歳 以 上	363 人	高齢化率（65歳以上）	37 世帯
75歳 以 上	226 人	後期高齢化率（75歳以上）	30.7 %

地域の資源（特徴）

旧大野小学校グラウンド・体育館、旧大野中学校校舎・体育館、生活支援ハウス、デイサービス、公民館分館、消防団、老人クラブ、大野ふるさと祭り実行委員会、四所神社、和霊神社、長福寺、半田岩、塩塚高原、自治会数 13　など
（婦人会の解散、小学校校舎の解体など地域資源が減衰。一方でそれを補完するための地域内での集まりの機会は何とか維持できている。）

①「地域の絆づくり」の推進

〈課題〉
- 地域内組織の衰退による今後の活動体制や事業の継続

課題解決に向けて
- ふれあい交流活動の維持継続（地域内組織の連携）
- 情報発信のための「大野かわら版」の発行
- 地域内組織の協力体制（組織を通して情報発信）

②「援助が必要な方に対する支援」の推進

〈課題〉
- 組織の衰退による見守り体制づくり

課題解決に向けて
- 定期的に地域の状況を確認する機会を持つ（ネットワーク会議　年3回）
- サロン活動の充実（100歳体操 2カ所増加）
- 各種団体との連携

③「安全で安心豊かなまちづくり」の推進

〈課題〉
- 災害時に対応できる体制づくり

課題解決に向けて
- 防災講座の継続
- 防災訓練の実施（自治会単位）
- 防災リーダー養成・防災拠点づくり

≪　継続して取り組んでいく事業　≫

- ○ しめ縄づくり
- ○ 防災訓練・防災研修
- ○ 豆腐づくり講習会
- ○ 桜まつり
- ○ 大野ふるさと祭り
- ○ 鐘踊り

- ○ ネットワーク会議（見守りマップ作成）
- ○ 見守り活動（友愛訪問）
- ○ サロン活動（大野・大月）
- ○ グラウンドゴルフ（月・木）

- ○ 防災研修会
- ○ 防災訓練（大月）
- ○ 消防団との連携（災害時の支援体制・避難所準備）

（※）は、65歳以上で、社会福祉協議会の地域福祉台帳への登録数（登録は任意）